



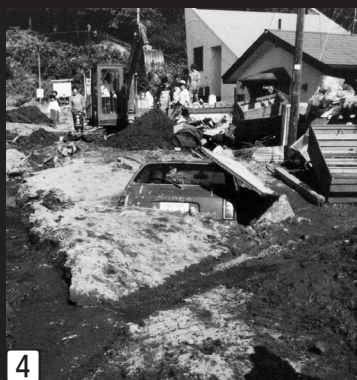
3



1



5



4



2

1 昭和51年9月14日の大雨による美園町6丁目のり面崩壊
 2 昭和55年8月29～31日の大雨による片倉町2丁目土砂流入
 昭和58年9月25日の大雨による 3 中央町周辺浸水 4 汐見坂周辺土砂流入 5 厚生年金病院内土砂流入

知っていますか？ 『自助』『共助』『公助』

例えば、たった今大地震が発生したとします。まずどのように行動したら良いでしょうか。

それは『まずは、わが身を守る』こととです。自分の身は自分で守る『自助』。自分自身が無事であれば、周りの人を助けることはできません。

次に、もし自分が生き埋めになった場合、それに気づいて救助活動を始められるのは誰でしょうか。消防や警察などの防災機関は、同時にすべての現場に向かうことはできません。実際は近所の人たちではないでしょうか。近所の人たちが協力して地域を守るための備えや行動が『共助』です。

そして、最後に、市役所や消防、警察などの行政機関や、電気・ガスなどのライフラインサービスを提供する公共機関が行う応急対策や活動が『公助』です。

これら自助・共助・公助は、お互いを支え合う関係にあります。それぞれが役割を果たし、協働することにより、地域防災力が高まっています。こうした連携がスムーズにいきます。自分や地域の被害を最小限に抑えることができ、早い復旧、復興につながるようになります。

床下浸水923戸など

昭和52年8月7、9日 降灰
 (有珠山噴火)
 農作物960鈴、観光商業被害491件、断水被害など

昭和55年8月29～31日 大雨
 (総雨量555ミ)

重傷者1人、軽傷者5人、
 全壊家屋14戸、半壊家屋11戸、
 一部破損家屋16戸、床上浸水583戸、床下浸水1千195戸など

昭和58年9月25日 大雨(総雨量508ミ、3時間雨量338ミ)

軽傷者1人、全壊家屋4戸、
 半壊家屋14戸、一部破損家屋12戸、床上浸水540戸、床下浸水312戸など

平成5年7月12日 北海道南西
 沖地震(マグニチュード7・8、
 室蘭地方震度4)
 軽傷者2人、住宅被害2戸
 など

平成15年9月26日 十勝沖地震
 (マグニチュード8、室蘭地方
 震度3)

重症者1人、軽症者3人など